

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和02年01月23日

計画の名称	碧南市における下水道地震対策の推進（防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	碧南市													
計画の目標	下水道総合地震対策計画に基づいた、防災・減災対策を実施し、安全・安心な生活基盤を実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		41	A	40	B	0	C	1	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	2.43	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H30当初)	(H30末)	(H31末)
1	人孔浮上防止対策実施率を0%（H30当初）から、2.7%（H31末）に増加させる。			
	重要な幹線等の人孔浮上防止対策率	0%	0%	3%
	人孔浮上防止対策実施済数（箇所）／人孔浮上防止対策計画数（箇所）			
2	マンホールトイレ整備率を0%（H30当初）から、14.3%（H31末）に増加させる。			
	マンホールトイレの整備率	0%	0%	14%
	マンホールトイレ整備済数（箇所）／マンホールトイレ整備計画数（箇所）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-

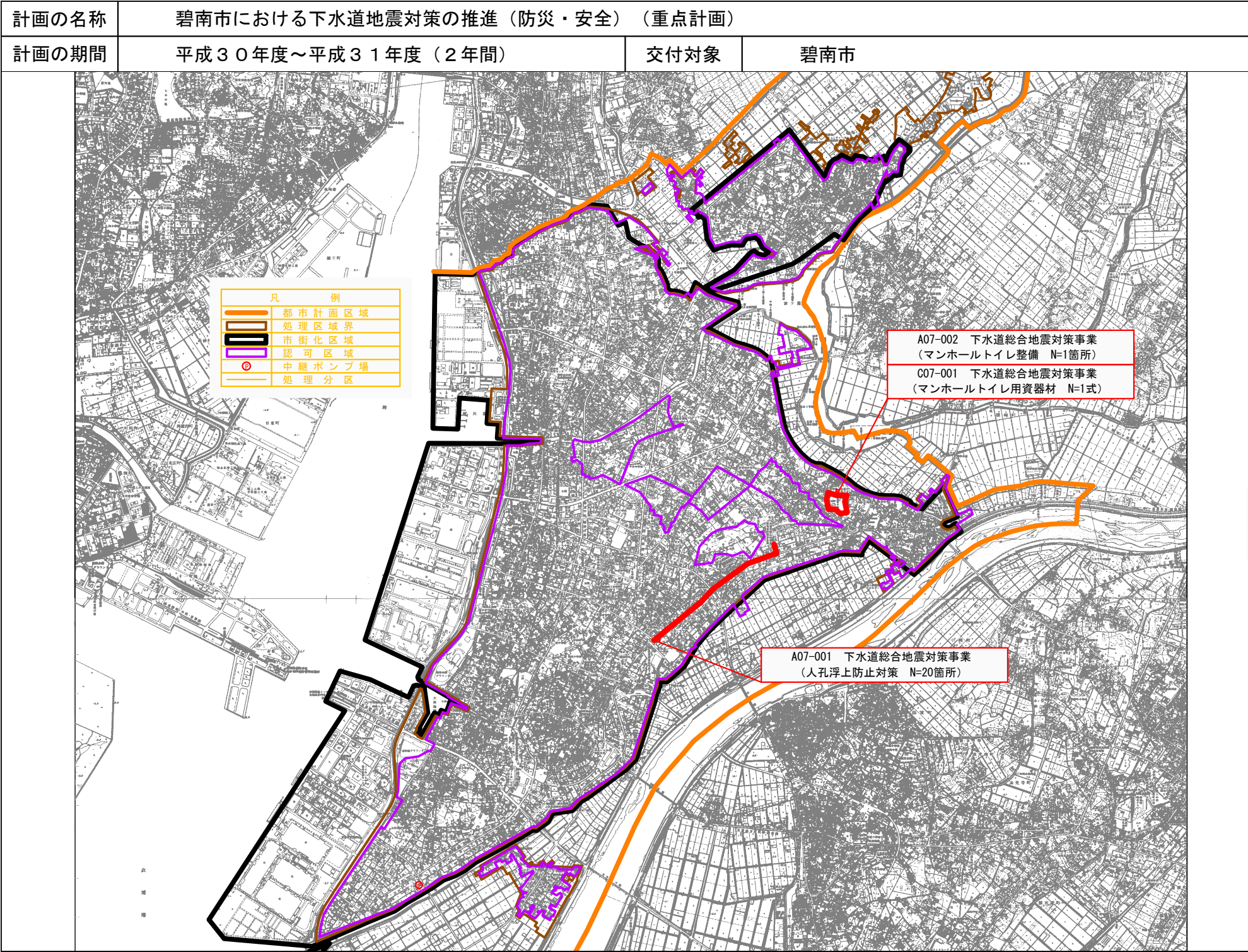
A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	碧南市	直接	碧南市	管渠（ 汚水）	新設	下水道総合地震対策（地 震対策）	人孔浮上防止対策 N=20箇所	碧南市	■	■				20		策定済
		総合地震対策計画																	
	A07-002	下水道	一般	碧南市	直接	碧南市	管渠（ 汚水）	新設	下水道総合地震対策（地 震対策）	マンホールトイレ整備 N=1 箇所	碧南市	■	■				20		策定済
		総合地震対策計画																	
											小計						40		
												合計						40	

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	碧南市	直接	碧南市	管渠（ 汚水）	新設	下水道総合地震対策（地 震対策）	マンホールトイレ用資器材 N＝一式	碧南市			■				1		策定済
		マンホールトイレ整備と合わせて関係資器材を整備することにより、避難所において安心して利用できる施設の確保を図る。																		
		総合地震対策計画																		
											小計							1		
											合計							1		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30				
配分額 (a)	5				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	5				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	5				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					



事前評価チェックシート

計画の名称： 碧南市における下水道地震対策の推進（防災・安全）（重点計画）

事前評価		チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性		
基本方針・上位計画等との適合等	１）上位計画と整合している。上位計画（知多湾等流域別下水道整備総合計画、碧南市污水適正処理構想）	○
Ⅰ．目標の妥当性		
基本方針・上位計画等との適合等	２）碧南市公共下水道事業計画と適合している。	○
Ⅰ．目標の妥当性		
基本方針・上位計画等との適合等	３）関連する他事業の計画と適合している。関連する他事業（衣浦東部流域下水道）	○
Ⅰ．目標の妥当性		
基本方針・上位計画等との適合等	４）各種事業計画が策定され、適合している。各種事業計画（碧南市下水道総合地震対策計画）	○
Ⅰ．目標の妥当性		
基本方針・上位計画等との適合等	５）各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	○
Ⅰ．目標の妥当性		
地域の課題への対応	地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
整備計画の目標と定量式指標の整合性	１）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
整備計画の目標と定量式指標の整合性	２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
整備計画の目標と定量式指標の整合性	３）指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
事業の効果	１）十分な事業効果が確認されている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
事業の効果	２）他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境	１）長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境	２）関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境	３）その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○